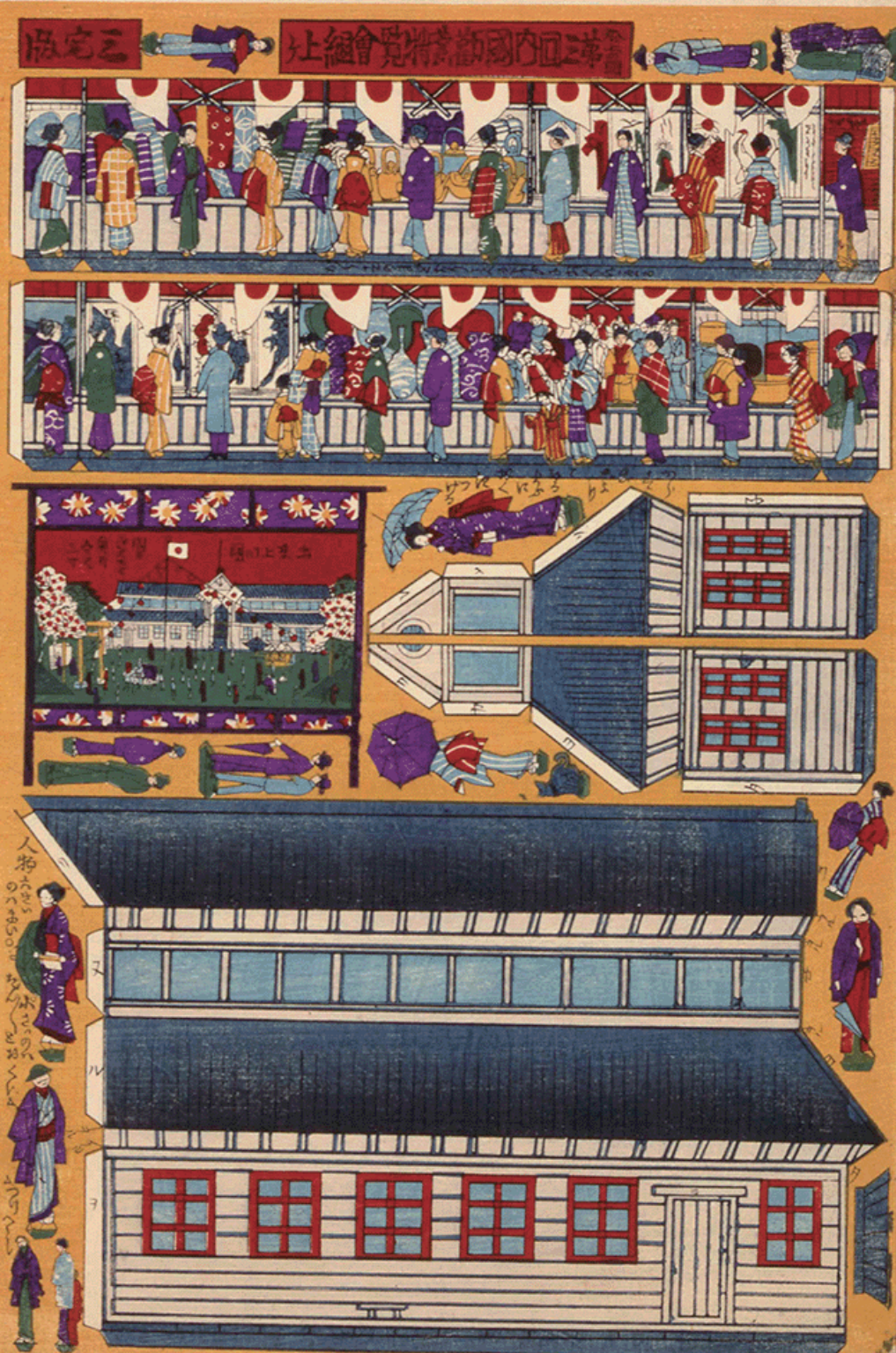
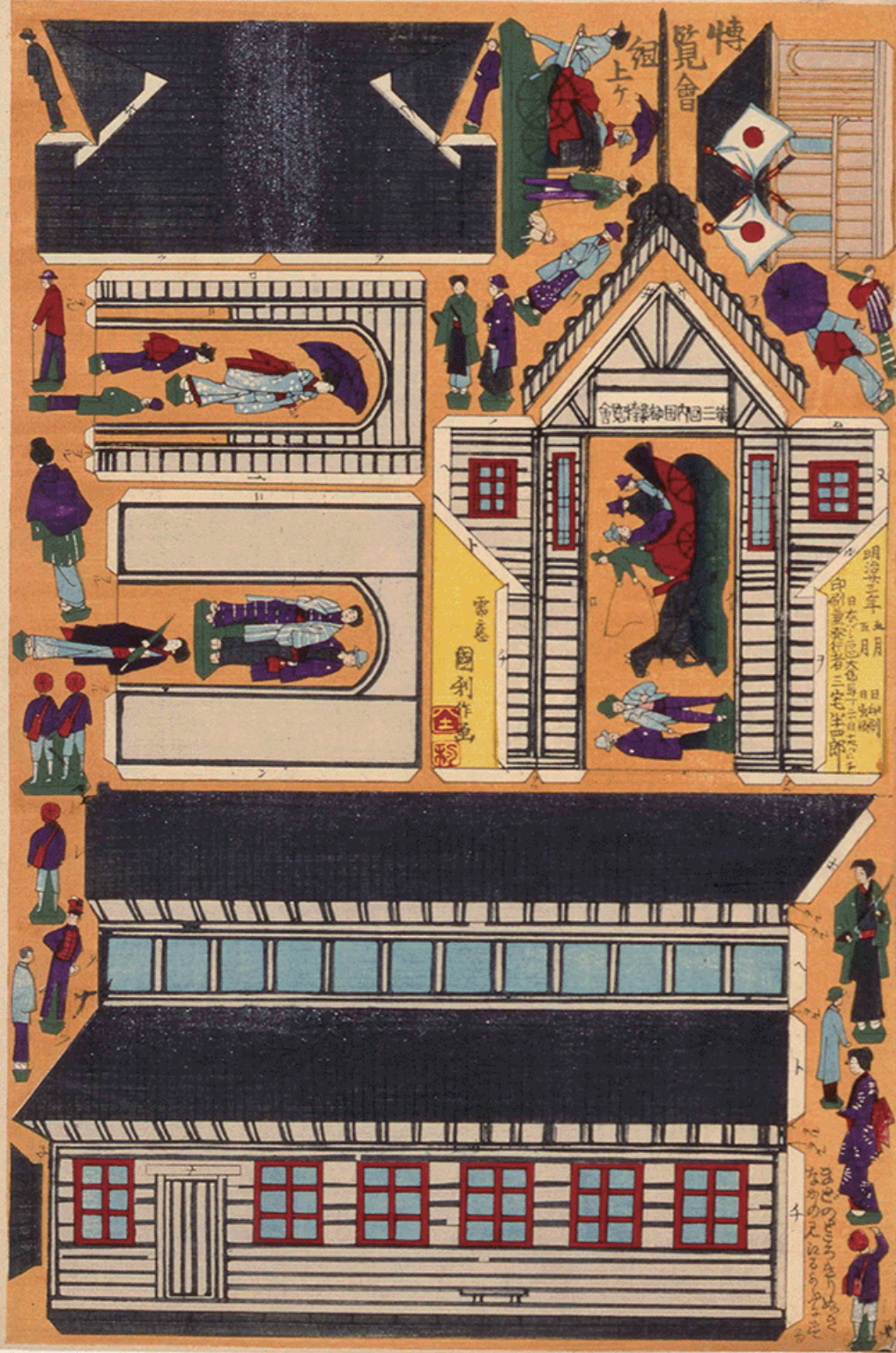




だいさんかいないこくかんぎょうはくらんかいくみあげえ
第三回内国勧業博覧会組上絵

歌川国利（うたがわ くにとし）/ 画

1890 年（明治 23）

組み立て方の解説文 (表記通りの翻刻ではありません)

ガラスのまどよけ 見えるようにおくへつける
ガラスのまどよりみえるようにおくへ立てる

おくのとうの入口よりみえるように
おくへはなしてつける

入口の上につける

このはたをほそき竹
にて立いとを引て。入口の左りちようちんつける

はすにたてる
ひだりとりへのおく

うちへつける

左りのまえさくらのうらへはる

まどのところきりぬき
なかの見えるようにする

人物大きいのはまえ 小さいのはだんだんとおくに

出来上がりの図
奥行 間口 二尺五寸
壱尺三寸





できあがり